

2014 年度
募集要項

帰国生徒入試

特別推薦入試（専願）
12月 A 選考（併願）
12月 B 選考（併願）
2月 A 選考（併願）
2月 B 選考（併願）

国内一般生徒入試

推薦入試（専願）
2月 G 選考（専願）
2月 G 選考（併願）



同志社国際高等学校

2014年度 同志社国際高等学校入試概要

		帰国生徒			国内一般生徒			
募集人数		約 120 名 (編入生を含む)			約 60 名			
選考区分		特別推薦入試 条件A 条件B		A選考	B選考	推薦入試	G選考 専願入試 併願入試	
選考内容		英語資格 書類審査 自己推薦書 面接	成績資格 書類審査 自己推薦書 面接	小論文(日本語以外) 面接 書類審査	教科試験 国語・数学・英語	成績資格 書類審査 面接	教科試験 国語・数学・英語 理科・社会 報告書(調査書)	
専願・併願の区分		専願		併願		専願	併願	
12月 入試	試験日	2013年12月10日(火) 京都・シンガポール ロンドン・ニューヨーク ロサンゼルス			2013年 12月9日(月) 京都 シンガポール		/	
	出願受付期間	2013年10月21日(月)～10月31日(木)						
	合格発表日	2013年12月16日(月)						
2月 入試	試験日	/		2014年 2月8日(土)	2014年 2月10日(月)	2014年 2月10日(月)	2014年 2月10日(月)	
	出願受付期間			2014年1月7日(火)～17日(金)		〈郵送〉2014年1月20日(月)～29日(水) 〈持参〉2014年1月29日(水)のみ		
	合格発表日			2014年2月11日(火)				

第1学年編入 (帰国生徒のみ)

		帰国生徒	
募集人数		若干名	
選考区分		A選考	B選考
選考内容		小論文(日本語以外) 面接 書類審査	教科試験 国語・数学・英語
専願・併願の区分		併願	
7月 入試	試験日	2014年 6月下旬または7月上旬 京都 本校	
	出願受付期間	2014年5月下旬または6月上旬	
	合格発表日	入試日の翌日または翌々日	
* 7月編入の詳細については2014年5月上旬に決定 * 編入学試験のA・B重複受験はできない			

第2学年編入 (帰国生徒のみ)

		帰国生徒	
募集人数		若干名	
選考区分		A選考	B選考
選考内容		小論文(日本語以外) 小論文要約(日本語) 面接 書類審査	教科試験 国語・数学・英語 面接 書類審査
専願・併願の区分		併願	
12月 入試	試験日	2013年12月10日(火) 京都・シンガポール ロンドン・ニューヨーク ロサンゼルス	
	出願受付期間	2013年 10月21日(月)～31日(木)	
	合格発表日	2013年12月16日(月)	
2月 入試	試験日	2014年2月8日(土) 京都	
	出願受付期間	2014年1月7日(火)～17日(金)	
	合格発表日	2014年2月11日(火)	
7月 入試	試験日	2014年 6月下旬または7月上旬 京都 本校	
	出願受付期間	2014年5月下旬または6月上旬	
	合格発表日	入試日の翌日または翌々日	
* 7月編入の詳細については2014年5月上旬に決定 * 編入学試験のA・B重複受験はできない			

留学生(日本国籍、日本での永住資格・定住資格等を有しない者)の受験については、入試センターまで別途お問い合わせください。

帰国生徒（特別推薦入試・12月A／B選考・2月A／B選考）

募集人員

第1学年生徒（男・女）約120名（特別推薦入試・12月A選考／B選考・2月A選考／B選考・編入生徒若干名を含む）

帰国生徒の認定

つぎの①、②の条件を満たす者を帰国生徒と認定する。

①つぎのa～cのいずれかに該当する者。

- 日本国籍を有する者。
- 特別永住者の資格を有する者。
- 日本の法律に定める「永住者」「日本人の配偶者等」「永住者の配偶者等」「定住者」に該当する者。
〈注〉 上記のa～cのいずれにも該当しない場合は、帰国生徒入試を受験することはできない。

②つぎのa～cのいずれかに該当する者。

- 海外在学期間が1年6ヶ月以上の者で、帰国後の期間が海外在学期間を越えない者。
- 小学校課程における海外在学期間が4年6ヶ月以上の者。
- 海外在学期間が5年6ヶ月以上の者。
〈注1〉 帰国後の期間とは、最終帰国の日から当該入学試験の日までとする。
〈注2〉 海外在学期間は、受験時期にかかわらず、2014年2月入学試験の日までの、3ヵ月以上連続した、保護者に帯同した全海外在学期間を加算する。
〈注3〉 A選考に出願する場合、正規の学校に3ヵ月以上連続して在籍し、1回以上の正式な成績表が発行された本人の留学期間は、海外在学期間に加算する。
〈注4〉 B選考に出願する場合、海外在学期間に本人の留学期間は含まない。

出願資格

1999年4月1日以前に生まれた帰国生徒で、つぎのa～dのいずれかに該当する者。

- 外国の学校教育（国内の外国学校を含む）における9年生の課程を修了した者、または、2014年6月末までに修了見込みの者。
- 文部科学大臣の指定を受けた海外の全日制日本人学校中学部を卒業した者、または、卒業見込みの者。
- 国内中学校を卒業した者、または卒業見込みの者。
- その他、相当年齢に達し、本校において、中学校を卒業した者と同等の学力があると認めた者。

選考方法

○特別推薦入試 資格・面接・書類審査による選考

【出願資格】

本校を第1志望校として出願し、合格した場合は本校の入学を確約できる者で、つぎの〈条件A〉〈条件B〉のいずれかを満たす者。

〈条件A〉優れた語学力を持つ者（つぎの①～③のいずれか1項目以上に該当する者）

- TOEFL iBTで79点以上、またはPBTで550点以上の者（スコアの送付についてはP.6を参照）
- ケンブリッジ英検FCE以上合格の者
- 実用英語検定準1級以上合格の者

〈条件B〉中学校での成績が優秀な者

国内中学校または海外の全日制日本人学校中学部第3学年1学期（前後期制の場合は前期）の、9教科の評価（5段階）合計が40点以上の者

・第1次選考（資格確認、書類審査）

上記条件を満たす者の中から、提出された書類により、第1次選考合格者を決定する。
第1次選考合格者のみ第2次選考を受験することができる。

・第2次選考（面接）

面接は、保護者（不可能な場合は保護者代理人）同伴で、個人別におこなう。

○A選考 小論文・面接・書類審査による選考

- 小論文（60分）は、海外生活で習得した外国語を用い、当日課せられたテーマについて、B4判の解答用紙2枚にまとめる。日本語の使用は認めない。なお、テーマの出題は日本語および英語にておこなう。
- 面接は、保護者（不可能な場合は保護者代理人）同伴で、個人別におこなう。
- 書類審査は、海外の学校の全成績、および中学校の課程（海外・国内とも）の全成績を本校で審査する。
〈注意〉「海外生活で習得した外国語」とは、在住国、または在籍学校で日常使用されている言語のことである。それら以外の言語の使用を希望する者には、使用できる言語を本校が指定する。

○B選考 教科試験による選考

- 国語、数学、英語の3教科の教科試験。各50分 各100点による選考。

高等学校 12月選考(特別推薦入試・A選考・B選考)

1. 入学試験 (試験日および試験会場)

	特別推薦 条件A/条件B	A選考	B選考
	専 願	併 願	併 願
京都 本校 京都府京田辺市多々羅都谷 60-1	2013年 12月10日(火) (第2次選考)	2013年 12月10日(火)	2013年 12月9日(月)
シンガポール MARINA MANDARIN SINGAPORE 6 Raffles Boulevard, Marina Square, Singapore 039594			
ロンドン 同志社大学ロンドンオフィス(Daiwa Foundation Japan House) 13/14 Cornwall Terrace, London, NW14QP, UK			
ニューヨーク THE NIPPON CLUB 145 West 57th Street, New York, NY 10019, U.S.A.			
ロサンゼルス MIYAKO HYBRID HOTEL 21381 S.Western Avenue Torrance, CA 90501, U.S.A.			

2. 出願手続

出願方法

インターネットから仮出願をし、その後出願書類一式を下記出願先へ郵送(国内からの場合は簡易書留またはレターパックプラス、海外からの場合はOCS,FedEx等の国際ビジネス便で送付)、もしくは直接持参のこと。

出願期間

2013年10月21日(月)～10月31日(木) **最終日必着**

出願先

〒610-0321 京都府京田辺市多々羅都谷 60-1
同志社国際高等学校 入試係 (封筒に「高校1年生願書在中」と朱書すること)
持参の場合の受付は下記時間帯に限る
平日(月～金) 9:00～11:30, 12:30～17:00
土曜 9:00～12:00

入学検定料と 納入方法

【入学検定料】 京都試験場で特別推薦入試・A選考・B選考を受験の場合 20,000円
海外試験場で特別推薦入試・A選考・B選考を受験の場合 60,000円
シンガポール試験場でA選考とB選考を重複受験する場合 80,000円
【納入方法】 本校所定の「入学検定料送金通知書」に記載の銀行口座に**電信扱い**にて送金の後、振込金額と振込人氏名が明記されている振込明細のコピーを「入学検定料送金通知書」に添付して願書とともに提出のこと。
振込以外の納入は認めない(持参の場合も事前に振込をしておくこと)。
【送金額】 送金方法によって送金額が異なるので注意すること。

	国内の銀行からの送金 または インターネットバンキングでの送金	海外の銀行からの送金 (日本国内銀行手数料含)
京都試験場で受験の場合	20,000円	23,000円
海外試験場で受験の場合	60,000円	63,000円
シンガポール試験場で A選考とB選考を 重複受験する場合	80,000円	83,000円

〈注意〉 振込手数料は各自負担(上記金額に不足が生じないこと)。
海外の銀行からは、余裕をもって送金すること。

〈出願に関する諸注意〉

- ・出願に当たっては、最終ページの「出願手順」を参照し、従うこと。
- ・重複受験を希望する場合は、P.11「(ご注意) 重複受験等について」を参照すること。
- ・提出書類、入学検定料は事由のいかんにかかわらず返却しない。
- ・出願期間後に届いたものは受け付けない。
- ・受験番号は、11月18日(月)頃に連絡する。

2. 出願手続 (つづき)

特別推薦入試第1次選考結果の送付について

特別推薦入試第1次選考の結果については、11月18日(月)頃に入試結果通知送付先に発送する。

京都試験場で第2次選考を受験する場合、原則として国内の入試結果通知送付先に発送する。京都試験場で第2次選考を受験する者が入試結果通知送付先として海外を指定する場合は、OCSの送料荷受人払い(Collect扱い)で送付する。

海外試験場で受験する場合は、国内または海外の入試結果通知送付先に送付する。

3. 提出書類

	様式番号	特別推薦		A選考	B選考	
		条件A	条件B			
本校所定の用紙	帰国生徒提出書類チェックリスト	帰国①	○	○	○	○
	特別推薦入学願書・入学確約書(自署・捺印)	帰国②-1	○	○	—	—
	入学願書	帰国②-2	—	—	○	○
	入学志願者身上書	帰国③	○	○	○	○
	写真票・受験票・入試結果通知送付先	帰国④	○	○	○	○
	海外在住証明書(コピー・PDF不可) 保護者の勤務している企業の本社、あるいは支社の企業を代表する者が証明したもの。社印を捺印のこと。ただし海外法人の場合は代表者のサインでも可。その他の場合は、別途問い合わせること。	帰国⑤	○	○	○	○
	入学検定料送金通知書	帰国⑥	○	○	○	○
	帰国生徒在籍学校レポート(本人もしくは保護者が記入)	帰国⑦	○	—	○	—
	特別推薦自己推薦書(出願者本人の自筆に限る)	帰国⑧-1,2	○	○	—	—
	入寮願・入寮選考調書(入寮希望者のみ)	帰国⑨	○	○	○	○
成績表	つぎのa~cのうち、該当するものすべてを提出すること a. 海外の学校(全日制日本人学校を含む)、あるいは国内の外国学校における全期間の成績表。 (9年生の成績表が出ていない場合には、8年生の成績表(写し)と9年生の在籍証明書(原本)を提出すること。また各成績表には、義務教育課程の何年目に該当するかを明記すること。) b. 日本国内で中学校に在籍したことがある場合は、その全期間の成績表。 c. 国内中学校、あるいは全日制日本人学校中学部を卒業した者、または卒業見込みの者は、出身中学校の報告書(調査書)。 (本校所定の用紙に在籍した期間の内容についてすべて記入し、厳封の上、提出すること)	帰国⑩ (c該当者)	○	—	○	—
	出身中学校(国内中学校あるいは海外の全日制日本人学校中学部)の報告書(調査書) (本校所定の用紙に在籍した期間の内容についてすべて記入し、厳封の上、提出すること)	帰国⑩	—	○	—	—
	つぎのa・bのいずれかを提出すること a. 国内中学校、あるいは全日制日本人学校中学部を卒業した者、または卒業見込みの者は、出身中学校の報告書(調査書)。 (本校所定の用紙に3年生の内容についてのみ記入し、厳封の上、提出すること) b. 外国の学校教育(国内の外国学校を含む)における9年生の課程を修了した者、または2014年6月末日までに修了見込みの者は、9年生の成績表。 (9年生の成績表が出ていない場合には、8年生の成績表(写し)と9年生の在籍証明書(原本)を提出すること)	帰国⑩ (a該当者)	—	—	—	○
出身校校長の推薦書 書式等は特に定めない。			○	○	—	—
語学資格証明書類 コピーは不可。必ず原本(後日返却します)を提出すること。 (TOEFLについては、TOEFL Official Score ReportをETSに送付依頼してください。P.6参照)			○	—	—	—

3. 提出書類（つづき）

「帰国生徒の認定」(P.3 参照)の① b 項または c 項に該当する場合は、以下の書類を提出すること

- ①-b 項に該当する場合は、「特別永住者証明書」のコピー（両面をコピーすること）
- ①-c 項に該当する場合は、「在留者カード」のコピー（両面をコピーすること）

〈成績表提出に関する諸注意〉

- ・報告書（調査書）以外の成績表で通知表を用いる場合は、すべての面を鮮明にコピーし、「写し」を提出すること。提出された書類は返却しない。なお、コピーに際しては、通知表の氏名欄、成績、コメント、就学期間などすべてが読み取れるようにコピーすること。
- ・推薦書（特別推薦の出願をのぞく）や補習校の成績表は不要である。
- ・英語以外の外国語による成績表については、できるかぎり日本語訳を添付すること。

4. 合格発表

2013年12月16日（月）16時（予定）

本校での掲示、およびホームページ上で発表。

〈注意〉電話での問い合わせには応じない。

ホームページ発表画面へのアクセス方法については、入学試験当日に受験生に通知する。

入試結果通知および入学手続き書類は、12月17日（火）に入試結果通知送付先に発送する。

京都試験場で受験する場合、原則として国内の入試結果通知送付先に発送する。

京都試験場で受験する者が入試結果通知送付先として海外を指定する場合は、OCSの送料荷受人払い（Collect 扱い）で送付する。

海外試験場で受験する場合は、国内または海外の入試結果通知送付先に送付する。

5. 入学手続（入学手続時納付金）〈現行〉

	入学手続時納付金	年 額	納入期日
入 学 金	170,000 円		2014年1月9日（木）
授 業 料	286,000 円	686,000 円	2014年3月中旬（予定）
教育充実費	60,000 円	130,000 円	2014年3月中旬（予定）

期限内に完了しない場合は、入学資格を失う。

入学金・授業料は事由のいかんにかかわらず返却しない。

その他詳細は、合格通知に同封する「入学手続について」を参照すること。

6. 入学時期

外国の学校（海外にある日本の学校は含まない）に在籍している場合は、入学時期（4月または7月）を選択することができる。

入学手続時に書面（本校所定の用紙）で提出すること。

TOEFL Official Score Report について（特別推薦入試〈条件A〉で出願をされる方へ）

Official Score Report

Official Score Report は、米国の ETS (Educational Testing Service) から TOEFL 受験生の依頼により、ご希望の学校へ送付される公式スコア票です。TOEFL の成績を受験資格としてご利用になる場合は、必ずこのスコア票をご提出ください。受験者控えである Examinee Score Report では出願できません。

本校宛に送付を依頼される際は、同志社国際高等学校の DI コード（7077）をご記入ください。

〔請求方法〕

① iBT・PBT を新たに受験する場合

受験の際に、送付依頼をしてください。無料で送付できます。

②すでに受験済みの試験結果を請求する場合

ETS に請求してください。

試験結果は、有効期限内（受験日より2年間）に限り、有料で希望校への送付ができます。

2013年10月31日（木）が特別推薦の出願締切日となっています。締切までに Score Report が到着しないと出願が無効になります。郵便事情・送付に要する時間等を十分考慮して依頼してください。

その他詳細は、<http://www.ets.org/toefl> もしくは、<http://www.cieej.or.jp> をご覧ください。

高等学校 2月選考 (A選考・B選考)

1. 入学試験 (試験日および試験会場)

	A選考	B選考
	併願	併願
京都 本校 (京都府京田辺市多々羅都谷 60-1)	2014年2月8日(土)	2014年2月10日(月)

2. 出願手続

出願方法 インターネットから仮出願をし、その後出願書類一式を下記出願先へ郵送 (国内からの場合は簡易書留またはレターパックプラス、海外からの場合は OCS, FedEx 等の国際ビジネス便で送付)、もしくは直接持参のこと。

出願期間 2014年1月7日(火)～1月17日(金) **最終日必着**

出願先 〒610-0321 京都府京田辺市多々羅都谷 60-1
同志社国際高等学校 入試係 (封筒に「高校1年生願書在中」と朱書すること)
持参の場合の受付は日曜・祝日を除く下記時間帯に限る
平日(月～金) 9:00～11:30, 12:30～17:00
土曜日 9:00～12:00

入学検定料と納入方法 【入学検定料】 A選考またはB選考を受験する場合 20,000円
B選考とG選考を重複受験する場合 30,000円
【納入方法】 本校所定の「入学検定料送金通知書」に記載の銀行口座に**電信扱い**にて送金の後、振込金額と振込人氏名が明記されている振込明細のコピーを「入学検定料送金通知書」に添付して願書とともに提出のこと。
振込以外の納入は認めない(持参の場合も事前に振込をしておくこと)。
【送金額】 送金方法によって送金額が異なるので注意すること。

	国内の銀行からの送金 または インターネットバンキングでの送金	海外の銀行からの送金 (日本国内銀行手数料含)
A選考・B選考	20,000円	23,000円
B選考とG選考の 重複受験	30,000円	33,000円

〈注意〉 振込手数料は各自負担(上記金額に不足が生じないこと)。
海外の銀行からは、余裕をもって送金すること。

〈出願に関する諸注意〉

- ・出願に当たっては、最終ページの「出願手順」を参照し、従うこと。
- ・重複受験を希望する場合は、P.11「(ご注意) 重複受験等について」を参照すること。
- ・提出書類、入学検定料は事由のいかんにかかわらず返却しない。
- ・出願期間後に届いたものは受け付けない。
- ・受験番号は、1月22日(水)頃に連絡する。

3. 提出書類

	様式番号	A選考	B選考
帰国生徒提出書類チェックリスト	帰国①	○	○
入学願書	帰国②-2	○	○
入学確約書(「入学願書」の下部。本人および保護者の自署・捺印) G選考(専願)と重複受験する場合のみ	帰国②-2	—	○
本校所定の用紙 入学志願者身上書	帰国③	○	○
写真票・受験票・入試結果通知送付先	帰国④	○	○
海外在住証明書(コピー・PDF不可) 保護者の勤務している企業の本社、あるいは支社の企業を代表する者が証明したもの。 社印を捺印のこと。ただし海外法人の場合は代表者のサインでも可。その他の場合は、別途問い合わせること。	帰国⑤	○	○
入学検定料送金通知書	帰国⑥	○	○
帰国生徒在籍学校レポート(本人もしくは保護者が記入)	帰国⑦	○	—
入寮願・入寮選考調書(入寮希望者のみ)	帰国⑨	○	○

3. 提出書類（つづき）

	様式番号	A選考	B選考	
成績表	つぎのa～cのうち、該当するものすべてを提出すること a. 海外の学校（全日制日本人学校を含む）、あるいは国内の外国学校における全期間の成績表。（各成績表には、義務教育課程の何年目に該当するかを明記すること。） b. 日本国内で中学校に在籍したことがある場合は、その全期間の成績表。 c. 国内中学校、あるいは全日制日本人学校中学部を卒業した者、または卒業見込みの者は、出身中学校の報告書（調査書）。 （本校所定の用紙に在籍した期間の内容についてすべて記入し、厳封の上、提出すること）	帰国 ^⑩ (c 該当者)	○	—
	つぎのa・bのいずれかを提出すること a. 国内中学校、あるいは全日制日本人学校中学部を卒業した者、または卒業見込みの者は、出身中学校の報告書（調査書）。 （本校所定の用紙に3年生の内容についてのみ記入し、厳封の上、提出すること） （3年生の成績が出ない場合は、別途問い合わせること） b. 外国の学校教育（国内の外国学校を含む）における9年生の課程を修了した者、または2014年6月末日までに修了見込みの者は、9年生の成績表。	帰国 ^⑩ (a 該当者)	—	○
「帰国生徒の認定」(P.3 参照)の① b 項または c 項に該当する場合は、以下の書類を提出すること				
①－b 項に該当する場合は、「特別永住者証明書」のコピー（両面をコピーすること） ①－c 項に該当する場合は、「在留者カード」のコピー（両面をコピーすること）				

〈成績表提出に関する諸注意〉

- ・報告書（調査書）以外の成績表で通知表を用いる場合は、すべての面を鮮明にコピーし、「写し」を提出すること。提出された書類は返却しない。なお、コピーに際しては、通知表の氏名欄、成績、コメント、就学期間などすべてが読み取れるようにコピーすること。
- ・推薦書や補習校の成績表は不要である。
- ・英語以外の外国語による成績表については、できるかぎり日本語訳を添付すること。
- ・B選考とG選考を重複して受験する場合は、P.11「(ご注意) 重複受験等について」を必ず参照すること。

4. 合格発表

2014年2月11日（火）16時（予定）

本校での掲示、およびホームページ上で発表。

〈注意〉 電話での問い合わせには応じない。

ホームページ発表画面へのアクセス方法については、入学試験当日に受験生に通知する。

入試結果通知および入学手続き書類は、2月12日（水）に国内の入試結果通知送付先に発送する。原則として、入試結果通知送付先として海外を指定することはできない。

5. 入学手続（入学手続時納付金）〈現行〉

	入学手続時納付金	年 額	納入期日
入 学 金	170,000 円		2014年2月24日（月）
授 業 料	286,000 円	686,000 円	2014年3月中旬（予定）
教育充実費	60,000 円	130,000 円	2014年3月中旬（予定）

期限内に完了しない場合は、入学資格を失う。

納入された入学金、授業料などは返却しない。

その他詳細は、合格通知に同封する「入学手続について」を参照すること。

6. 入学時期

外国の学校（海外にある日本の学校は含まない）に在籍している場合は、入学時期（4月または7月）を選択することができる。

入学手続時に書面（本校所定の用紙）で提出すること。

国内一般生徒（推薦入試・G選考〈専願〉・G選考〈併願〉）

募集人員

第1学年生徒（男・女）約60名

出願資格

1999年4月1日以前に生まれた者で、つぎのa～dのいずれかに該当する者。

過年度生の出願はできない。

- a. 外国の学校教育（国内の外国学校を含む）における9年生の課程を修了した者、または、2014年6月末までに修了見込みの者。
- b. 文部科学大臣の指定を受けた海外の全日制日本人学校中学部を卒業した者、または、卒業見込みの者。
- c. 国内中学校を卒業した者、または卒業見込みの者。
- d. その他、相当年齢に達し、本校において、中学校を卒業した者と同等の学力があると認められた者。

選考方法

○推薦入試 成績資格・書類審査・面接による選考

【成績資格】

帰国生徒としての資格（P.3「帰国生徒の認定」を参照）がなく、国内中学校（もしくは海外の全日制日本人学校中学部）3年生の2学期（前後期制の場合は前期）の9教科の評価（5段階）の合計が42点以上の者。

出願および選考手順は、つぎのとおり。

- ①推薦入試希望用紙の取り寄せ（2013年11月1日から配布）
↓ 取り寄せ方法は11ページを参照
- ②推薦入試希望用紙の提出（2013年12月13日～12月20日 必着）
↓ 提出書類・方法等は別途指示
- ③出願（〈郵送〉2014年1月20日～1月29日必着 〈持参〉2014年1月29日のみ）
↓ 推薦入試専用の願書による出願
- ④試験（2014年2月10日実施 個人面接のみ）

○G選考〈専願〉 報告書（調査書）と教科試験の総合評価による選考

報告書（調査書） 360点満点

国内中学校（もしくは海外の全日制日本人学校中学部）3年生の2学期（前後期制の場合は前期）の9教科の評価（5段階）合計の8倍

教科試験 500点満点

国語・数学・英語・理科・社会の5教科（各50分 各100点）

○G選考〈併願〉 教科試験による選考

教科試験 500点満点

国語・数学・英語・理科・社会の5教科（各50分 各100点）

*国内中学校（もしくは海外の全日制日本人学校中学部）3年生の2学期（前後期制の場合は前期）の成績が出ない場合、推薦入試およびG選考〈専願〉に出願することはできない。

*推薦入試およびG選考〈専願〉に書類を提出する場合、本校を第1志望校として出願し、合格した場合は本校への入学を確約できるものとする。

1. 入学試験（試験日および試験会場）

	推薦入試	専願入試	併願入試
本校（京都府京田辺市多々羅都谷60-1）	2014年2月10日（月）〈面接〉	2014年2月10日（月）	

2. 出願手続

出願方法

インターネットから仮出願をし、その後出願書類一式を下記出願先へ郵送（国内からの場合は簡易書留またはレターパックプラス、海外からの場合はOCS,FedEx等の国際ビジネス便で送付）、もしくは直接持参のこと。

出願期間

郵送の場合 2014年1月20日（月）～1月29日（水） 最終日必着

持参の場合 2014年1月29日（水）のみ受付〈9:00～11:30, 12:30～17:00〉

出願先

〒610-0321 京都府京田辺市多々羅都谷60-1

同志社国際高等学校 入試係（封筒に「高校1年生願書在中」と朱書すること）

入学検定料と 納入方法	【入学検定料】	20,000 円
	【納入方法】	本校所定の「入学検定料送金通知書」に記載の銀行口座に 電信扱い にて送金の後、振込金額と振込人氏名が明記されている振込明細のコピーを「入学検定料送金通知書」に添付して願書とともに提出のこと。 振込以外の納入は認めない(持参の場合も事前に振込をしておくこと)。
	【送金額】	送金方法によって送金額が異なるので注意すること。

	国内の銀行からの送金 または インターネットバンキングでの送金	海外の銀行からの送金 (日本国内銀行手数料含)
推薦入試・G選考	20,000 円	23,000 円

〈注意〉 振込手数料は各自負担(上記金額に不足が生じないこと)。
海外の銀行からは、余裕をもって送金すること。

〈出願に関する諸注意〉

- ・出願に当たっては、最終ページの「出願手順」を参照し、従うこと。
- ・重複受験を希望する場合は、P.11「(ご注意) 重複受験等について」を参照すること。
- ・提出書類、入学検定料は事由のいかんにかかわらず返却しない。
- ・出願期間後に届いたものは受け付けない。
- ・受験番号は、1月31日(金)頃に連絡する。

3. 提出書類

	様式番号	推薦	G選考		
			専願	併願	
本校所定の用紙	入学願書(捺印のこと)	国内①	○	○	○
	入学確約書(「入学願書」の下部。本人および保護者の自署・捺印)	国内①	○	○	—
	写真票・受験票・受験票返送先および入試結果通知送付先	国内②	○	○	○
	入学検定料送金通知書	国内③	○	○	○
成績表	入寮願・入寮選考調書(入寮希望者のみ)	国内④	○	○	○
	出身中学校(国内中学校あるいは海外の全日制日本人学校中学部)の報告書(調査書)(京都府私学統一様式を使用し、 <u>3年生の2学期の内容についてのみ記載。厳封の上、提出すること</u>)		○	○	—
	つぎのa. b. のいずれかを提出すること				
	a. 国内中学校、あるいは全日制日本人学校中学部を卒業した者、または卒業見込みの者は、出身中学校の報告書(調査書)。(京都府私学統一様式を使用し、すべて記載し、厳封の上、提出すること)		—	—	○
	b. 外国の学校教育(国内の外国学校を含む)における9年生の課程を修了した者、または2014年6月末日までに修了見込みの者は、9年生の成績表の写し。				

〈成績表提出に関する諸注意〉

- ・報告書(調査書)以外の成績表で通知表を用いる場合は、すべての面を鮮明にコピーし、「写し」を提出すること。提出された書類は返却しない。なお、コピーに際しては、通知表の氏名欄、成績、コメント、就学期間などすべてが読み取れるようにコピーすること。
- ・英語以外の外国語による成績表については、できるかぎり日本語訳を添付すること。
- ・在籍校に「京都府私学統一様式」の報告書がない場合は、在籍校から直接京都府私立中学高等学校連絡会に問い合わせること〔電話番号 075-344-0385〕。

4. 合格発表

2014年2月11日(火)16時(予定)

本校での掲示、およびホームページ上で発表。

〈注意〉 電話での問い合わせには応じない。

ホームページ発表画面へのアクセス方法については、入学試験当日に受験生に通知する。

入試結果通知および入学手続き書類は、2月12日(水)に国内の入試結果通知送付先に発送する。原則として、入試結果通知送付先に海外を指定することはできない。

5. 入学手続(入学手続時納付金)〈現行〉

	入学手続時納付金	年 額	納入期日
入 学 金	170,000 円		2014年3月中旬(予定)
授 業 料	286,000 円	686,000 円	2014年3月中旬(予定)
教育充実費	60,000 円	130,000 円	2014年3月中旬(予定)

期限内に完了しない場合は、入学資格を失う。

納入された入学金、授業料などは返却しない。

その他詳細は、合格通知に同封する「入学手続について」を参照すること。

6. 入学時期

外国の学校（海外にある日本の学校は含まない）に在籍している場合は、入学時期（4月または7月）を選択することができる。
入学手続時に書面（本校所定の用紙）で提出すること。

（ご注意）重複受験等について

本校の実施する入学試験のいくつかは重複して受験することが可能である。

		帰国生徒入試			国内一般生徒入試				
		12月*1			2月				
		特別推薦入試	A選考	B選考	A選考	B選考	推薦入試	G選考〈専願〉	G選考〈併願〉
帰国生徒入試	12月入試	特別推薦入試	×	×	12月入試で不合格となった場合は、 2月入試に改めて出願できる。*6				
		A選考	×	○					
		B選考	×	○					
国内一般生徒入試	2月入試	A選考			○	×	○	○	
		B選考			○	×	○	○	
	推薦入試			×	×	×	×	×	
	G選考〈専願〉			○	○	×	×		
	G選考〈併願〉			○	○	×	×		

*1 12月入試は異なる試験会場で重複して受験することはできない。

*2 12月特別推薦入試と他の選考を重複して受験することはできないが、12月特別推薦入試に出願して第1次選考で不合格となった場合は、12月A選考または12月B選考に移行して受験することが可能である。これらを希望する場合は、入学願書の該当欄に記入すること。第1次選考が不合格となった場合は、自動的に選択された選考への出願手続をおこなう。この場合、追加の検定料は不要。なお、特別推薦の「条件B」で出願した者が、12月A選考に移行して受験することになった場合には、改めてA選考出願に必要な書類（帰国生徒在籍学校レポート、成績表）を提出すること。

*3 12月A選考と12月B選考、または2月A選考と2月B選考を重複して受験する場合は、別々に出願すること。ただし、様式「帰国⑤海外在住証明書」については、1通だけ用意すればよい。

*4 2月A選考と2月G選考〈専願〉または〈併願〉を重複して受験する場合は、別々に出願すること。2月A選考に合格した場合は、G選考の可否にかかわらず、その後の手続はすべて帰国生徒入試合格者として進めることになる。手続期限などに注意すること。

*5 2月B選考と2月G選考〈専願〉または〈併願〉を重複して受験する場合は、B選考と同時に出願すること。出願に際しては、願書等は帰国生徒用のものを使用し、選考方法の該当欄に○をつけること。別々に出願した場合は、どちらか一方しか受験することができない。

2月B選考とG選考〈専願〉またはG選考〈併願〉を重複して受験する場合は、以下の各点にも注意すること。

注意点	内容
入学確約書	2月B選考とG選考〈専願〉を重複して受験する場合は、入学願書下部の入学確約書に必ず受験生および保護者の署名捺印をすること。2月B選考とG選考〈併願〉を重複して受験する場合は、不要。
成績表	2月B選考とG選考〈専願〉または〈併願〉を重複受験する場合は、現在在籍している学校等によって準備するものが異なる。事前に入試センターまで直接問い合わせること。
合格後の手続	2月B選考に合格した場合は、G選考の可否にかかわらず、その後の手続はすべて帰国生徒入試合格者として進めることになる。手続期限などに注意すること。

*6 12月に出願した結果不合格となり、改めて2月入試に出願する場合、**同じタイプの入試を受験する場合は**、様式「帰国②-2入学願書」「帰国④写真票・受験票・入試結果通知送付先」「帰国⑥入学検定料送金通知書」のみを再提出すること。その他の書類は不要。**異なるタイプの選考を受験する場合は**、両方の提出書類を比べて不足するものと様式「帰国②-2入学願書」「帰国④写真票・受験票・入試結果通知送付先」「帰国⑥入学検定料送金通知書」を提出すること。不明な点は問い合わせること。

中学校進路担当の先生方へ — 推薦入試希望用紙の取り寄せ方について —

「推薦入試希望用紙」をご希望の際は、貴学校名・校長名・住所・電話番号・担当者名（職名も）・必要部数をお書きの上、本校の入試センター宛にFAXにてお申し込みください。

FAX : 0774-65-8990

〈注意〉受験生が直接「推薦入試希望用紙」を請求することはできません。かならず在籍校よりご請求ください。

出願手順

出願に際しては、必ずこの手順に従ってください。

① 出願書類準備

願書を入手し、出願書類を準備します。
願書はインターネットからダウンロードして印刷(A4サイズまたはレターサイズ)していただくか、本校にご請求ください。なお、本校開催の学校説明会等でも配布しています。

② 入学検定料納入

銀行等から「入学検定料」を納入し、出願書類の「入学検定料送金通知書」に振込確認のできる書類を添付してください。

③ 仮出願

準備がととのったら、インターネット上から仮出願をしてください。仮出願は、出願期間の1ヵ月前から出願期間最終日前日の23:59まで本校ホームページで受け付けています。仮出願は、PCまたはスマートフォン、携帯電話からできます。左記のQRコードもご利用いただけます。スマートフォン、携帯電話の場合は、PCメール受信を許可に設定してください。インターネット環境がなく、仮出願が不可能な場合はご相談ください。
仮出願は①出願者仮登録→②仮登録受付メール受信→③仮出願フォーム入力順に処理をしていきます。



④ 受付番号発行

仮出願後、ただちに「仮出願受付番号」をメールにて発行します。この受付番号を出願書類の「入学願書」の「仮出願受付番号」欄に書き込んでください。また、「入学検定料送金通知書」にも受付番号を「仮出願受付番号」欄に書き込んでください。
※この時点では出願は完了していません。ご注意ください。

⑤ 本出願

出願書類がすべてそろっていることを確認の上、一式を封筒に入れ、その封筒の表面に「仮出願受付番号」を明記してください。その後、郵送または持参してください。郵送の場合は、必ず簡易書留またはレターパックプラス、OCS、FedExなど配送状態が追跡できる方法で送ってください。郵送の場合は締め切り日必着です。ご注意ください。

⑥ 出願書類確認

出願締め切り後、ご提出いただいた出願書類に不備がないか当方で確認します。

⑦ 受験番号発行

出願要件が調いましたら、受験番号をメールにて発行します。このメールで入試に関する諸注意等も配布しますので、必ず印刷の上、手元に保管してください。募集要項記載の受験番号連絡予定日の3日後までにメールが届かない場合は、事務室宛にご連絡ください。

出願期間一覧

本出願の期日です。ご注意ください。出願期間以降に到着したものは受け付けません。余裕をもって出願してください。

受験の種類		出願期間
帰国生徒入試	特別推薦 12月A選考 12月B選考	<郵送・持参とも> 2013年10月21日(月)～2013年10月31日(木)
	2月A選考 2月B選考	<郵送・持参とも> 2014年1月7日(火)～2014年1月17日(金)
国内一般生徒入試	推薦 G選考 (専願・併願)	<郵送> 2014年1月20日(月)～2014年1月29日(水) <持参> 2014年1月29日(水)のみ ※推薦希望者は事前に推薦希望用紙を提出のこと <P.9 および P.11 参照>

出願先・出願に関するお問い合わせ

同志社国際高等学校 入試係

〒610-0321 京都府京田辺市多々羅都谷 60-1

60-1 Miyakodani, Tatara, Kyotanabe-city, Kyoto, 610-0321, JAPAN

☎ 0774-65-8911 (代)

<http://www.intnl.doshisha.ac.jp>